

事業継続方針

総合警備保障株式会社（以下、ALSOK という。）は、警備事業を提供する企業として、社会的な責任を十分認識し、災害、事故などのリスクが顕在化した際に、リスクへ適切に対応して組織を安定化し、可能な限り事業継続を図る目的で、事業継続計画（BCP）を策定し、事業継続マネジメント（BCM）に取り組みます。

1 人命の尊重

人命尊重を第一とし、社員とその家族の安全の確保を最優先とします。

2 業務の継続・早期復旧

可能な限り事業継続を図り、また中断しても早期復旧に全力を傾注し、社会的使命である安全と安心を提供するため、最善の努力を尽くします。

3 関係者との協調

国、地方自治体、警察、消防、契約先等と連絡調整を図り、災害対処に必要な警備力を速やかに確立できるよう、平素から周到な準備を行います。

4 信頼性の向上

事業継続による ALSOK の企業価値の源泉たるブランド力の向上、社会的責任への貢献、変化に強い企業体質への変革および警備会社としての信頼性の向上を目指します。

5 事業継続マネジメントの実施

経営者は、災害時に強い組織をつくるため、事業継続の取り組みの見直しを定期的実施し、新たなリスクの出現や環境の変化に合わせた改善に努めます。

令和4年6月24日

総合警備保障株式会社
代表取締役 グループ CEO
村井 豪